

かさおか輝き新聞

坂本りょうへい後援会だより 4号

平素よりかさおか輝く未来の会（坂本りょうへい後援会）の活動にご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

令和5年4月に県政への担いを頂き、お陰様で折り返しを迎えました。日々東奔西走しながら岡山県、故郷笠岡市のために汗を流しています。また、地域の皆様だけでなく様々な団体からもたくさんの要望を頂くようになり益々元気に活動しています。引き続きのご支援を宜しくお願い致します。

かさおか輝く未来の会 代表 高田 哲治

事務所のパンジーが咲きました

地域に密着した活動を大切に

各地で自ら汗を流して活動しています。
多くの方・地域から要望を頂くようになりました。



加藤代議士新春の集いでご挨拶



地域再発見事業への参画



とと道記念石板序幕式(金浦)



指導するアスリート達と一緒に



地域での防災教室も早10年



消防団として尾坂林野火災へ



教え子達と
成人式にて



消防出初式
でご挨拶



おかげ詣り



べいふあーむ
笠岡マラソン



木山権平文学賞
でご挨拶



学生の取組発表会

かさおか輝く未来の会（坂本りょうへい後援会）

〒714-0061 岡山県笠岡市大宜605番地

TEL : 0865-61-4117 FAX:0865-61-4430

E-mail : kasaoka.mirai@gmail.com

これからの地域発展のため
後援会へご入会をお待ちしております。
<https://kasaoka-kagayaku.com/>



後援会入会フォームはこちら
後援会入会フォームはこちら
後援会入会フォームはこちら

坂本りょうへい氏の活動はいつも飾らず、地域目線です。

身近な我々の代表者としてかさおか輝く未来の会（坂本りょうへい後援会）は応援をしています。

ふるさと笠岡を県政から応援するために

連続8回質問継続中 令和5年6月から令和7年2月 質問の軌跡

地域の課題

■急傾斜地対策について R5.6

■消防団への支援 R5.6

■農地利用の地域計画支援 R5.9

■離島航路を含む地域公共交通の在り方 R5.9

■県河川・支川浚渫事業 R5.6 / R7.2

■農業農村整備事業の市町村負担割合改善について R5.9

■玉島・笠岡道路のアクセス道路整備 R5.11

■六島を含む辺地について R6.2

■県土木施設の安全管理 R6.2

■放置竹林の整備等 R6.6

■有害鳥獣対策とジビエ活用 R6.9



地域計画について
県が伴奏支援実現

白石航路廃止を受け
離島航路編成を確認

陥没事故を受け県管理
道路の調査実施が実現

県のジビエ加工場
の可能性を確認

様々な視点から

■行政のデジタル化や市町村への人材派遣 R5.11

■ふれあい空港など県有施設の有効活用 R5.11

■財政調整基金について R6.2

■岡山県の観光誘客について R6.6

■県民の幸せについて R6.9

■指定管理者制度について R6.11

■外国資本等による土地所有を問題提起 R6.11

■親しみ利用しやすい県庁 R6.11

■地域活性化について R7.2



物価高騰対策を
遡って対応を実現

案内看板など利用
しやすく改善へ

防災対策

■県防災対策の大切な柱を知事に問う R5.6

■学校での防災教育 R5.6 / R6.11

■防災士活用や研修会実施 R5.6

■民間救急との提携 R5.6

■防災計画など R6.2

■岡山県総合防災訓練について R6.11



県主催の防災士スキル
アップ研修が実現

搬送提携が実現



次年度の実施内容
を拡充

文化・教育・福祉

■主権者教育や投票の向上と次世代の育成 R5.9

■文化財の保護 R5.11

■部活動地域移行 R5.11 / R6.9

■日本語教育について R6.6

■不登校対策 R6.11

■県有スポーツ施設の改善 R5.11 / R6.9

■障がい者スポーツの支援 R5.11 / R6.9

■キャリアパスポートの活用 R7.2

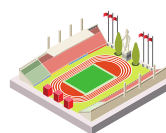
■県立高等学校の再編整備 R6.2

地域文化財保護の
予算拡充実現

日本語教室の未設置
市町村に設置

小・中・高の学びに
活用を再度促進

地域に合った学びの
再編計画を要望



地域目線・地域密着、これからの故郷発展のために
全力で頑張ります

青字が実現・可能性を見出した質問となります

